# 木戸小 CS 通信

NO.１ 令和８年７月吉日

６月23日(火)に、令和8年度第１回学校運営協議会を行いました。

今年度は新たに３名の委員が加わり、加藤新会長を中心に活動してまいります。よろしくお願いいたします。

会議では、まず、学校職員が令和８年度の学校運営方針と学校評価計画についての説明をしました。次に、今年度も知性部・情操部・特別支援教育部の各担当者が、前期の学校評価と取組について説明をしました。



その後、委員全員で意見交換を行いました。

**令和８年度 木戸小学校 学校運営協議会**

| | |
|---|---|
| 会長 | 加藤 豊 （交通安全推進協議会会長） |
| 副会長 | 山﨑 國信（後援会副会長） |
| 委員 | 眞壁 あさみ（新潟青陵大学教授） |
| | 星 雅彰 （木戸地域コミュニティ協議会会長）（後援会会長） |
| | 後藤 正治（木戸スポーツ振興会会長） |
| | 金子 義雄（はちのす商店街会長） |
| | 秋本 理佳（主任児童委員） |
| | 小泉 貴由（育友会会長） |
| | 石山 裕見子（育友会副会長） |
| | 山田 久美子（地域教育コーディネーター） |
| | 長谷川 嘉彦（木戸小学校校長） |
| | 松田 康伸（木戸小学校教頭） |
| | 松井 徹 （木戸小学校教務主任） |
| CS 事務員 | 山本 和代（明鏡高校地域教育コーディネーター） |
| | 野澤 かほる（木戸小学校教員業務支援員） |

～学習ボランティアについて～
同じ方ばかりに負担をかけてしまっているように思う。

**・募集の発信をしているが、なかなか伝わりにくく難しい。**
**・○○に○人のボランティアが必要など、もっと具体的に呼びかけてみるのはどうだろうか。**
**・ボランティア参加の意思表示が出欠確認のようにもっと簡単にできればいいのではないか。**
**・ボランティア同士のコミュニティも必要だと思う。**

その他にも、たくさんの意見を出し合いました。

今年度も、今回を含め3回の開催を予定しております。
教育活動の充実のため、保護者・地域の方々のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## CSってなぁに？

**CS（コミュニティ・スクール）とは、地域のみんなで一緒に子どもを育てる学校のこと。**
保護者の皆様や地域の皆様もチームとして協力し、学校運営に加わり子どもたちの健やかな成長を支える仕組みです。木戸小学校が目指す**「すべての子どもが安心して参加できる学校・地域」～すべての子どもが互いに聴き合い・支え合い・認め合いながら自分らしく学び育つ学校～**という学校像の実現に向けて取り組んでまいります。